

2-2 分収造林

年 森 林 管 理 次 署		単位(面積:ha)															
		総 数		設定区部分林		旧慣部分林		学校分収造林		各種記念分収造林		林業構造改善分収造林		山村振興分収造林		一般分収造林	
		契約件数	面積	契約件数	面積	契約件数	面積	契約件数	面積	契約件数	面積	契約件数	面積	契約件数	面積	契約件数	面積
平 成 27 年 3 月 31 日		722	6,594	-	-	-	-	90	810	255	1,475	135	1,632	22	253	220	2,424
平 成 28 年 3 月 31 日		719	6,587	-	-	-	-	90	810	255	1,475	134	1,626	22	253	218	2,423
平 成 29 年 3 月 31 日		717	6,563	-	-	-	-	90	810	254	1,470	133	1,611	22	253	218	2,420
平 成 30 年 3 月 31 日		710	6,507	-	-	-	-	90	810	253	1,466	128	1,561	22	253	217	2,417
平 成 31 年 3 月 31 日		699	6,420	-	-	-	-	90	810	250	1,447	125	1,519	22	253	212	2,391
徳島		8	29							6	23					2	6
愛媛		99	794					7	57	36	176	30	412			26	149
四万十		274	1,937					28	256	100	577	43	409	1	5	102	691
嶺北		113	1,093					30	287	24	210	13	207	18	210	28	180
高知中部		35	255					6	75	16	82	3	50			10	48
安芸		105	935					15	107	38	271	26	356	3	39	23	162
(香川)		65	1,376					4	27	30	109	10	86			21	1,155

- 1 本表は、分収造林台帳より作成した。
- 2 設定区部分林は、部分林が多数複雑に存在する地方で、地域を特定してその設定を認めたものである。(明治38年)
- 3 旧慣部分林は、旧国有林野法施行当時、既に国有林野についての収益権利を有していた部分林を、
国有林野法によって部分林とみなしたものである。(明治32年)